

第8回 広域系統整備委員会コスト等検証小委員会 議事要旨

日時 2018年11月20日(火) 13:30~15:50

場所 電力広域的運営推進機関 豊洲事務所B、C会議室

出席者

<委員>

- 加藤 政一 委員長(東京電機大学 工学部電気電子工学科 教授)
田中 誠 委員(政策研究大学院大学 教授)
新里 智弘 委員(公認会計士)
洞口 明史 委員(東海旅客鉄道(株) 建設工事部 担当部長)
木戸 啓人 委員(九州電力(株) 送配電カンパニー 技術計画部長)
竹島 尚弘 委員(関西電力(株) 送配電カンパニー 工務部長)

<オブザーバー>

【事業実施主体】

- 小野 秀児 (東北電力(株) 送配電カンパニー 送変電建設センター 所長)
大山 啓介 (東北電力(株) ビジネスサポート本部 資材部 副部長)
宮崎 宏和 (東京電力PG(株) 系統計画室 広域連系技術G グループマネージャー)
小瀬村 紀之 (東京電力PG(株) 資材調達センター 調達企画G グループマネージャー)
伊藤 康雄 (電源開発(株) 流通システム部 流通計画室 室長代理)
小竹 昇 (電源開発(株) 資材調達部 委託・請負業務室 室長)

(以上 敬称略)

配布資料

- (資料1) 東京中部間連系設備及び東北東京間連系線に係る広域系統整備計画
「送電工事」の予報発注前段階での検証
- (資料2) 「東北東京間連系線設備に係る広域系統整備」
送電工事に係る発注方式・コスト低減方策について(東北電力)
- (資料3) 「東京中部間連系設備に係る広域系統整備計画」
送電線新設・増強工事について(東京電力PG・電源開発)
- (資料4) 東京中部間連系設備及び東北東京間連系線に係る広域系統整備計画
「送電工事」の予報発注前段階での広域機関における検証

議題 1. 東京中部間連系設備及び東北東京間連系線に係る広域系統整備計画「送電工事」の 予報発注前段階での検証

- ・事務局から資料 1 により、東京中部間連系設備及び東北東京間連系線に係る広域系統整備計画の送電工事について、予報発注前段階での検証において確認すべき事項について説明があった。
- ・東北東京間連系線の事業実施主体であるオブザーバーの東北電力から資料 2 により、東京中部間連系設備の事業実施主体であるオブザーバーの東京電力 P G、電源開発から資料 3 により、送電工事の予報発注前段階における発注方式、コスト低減方策について説明があった。
- ・事務局から資料 4 により、予報発注前段階での検証における論点について説明があった。

(主な意見、質疑等)

- ・送電工事の請負工事発注における予報発注の必要性、予報発注時における競争環境の構築や取引先選定の考え方、予報発注後のコスト低減方策などについて質疑があり、オブザーバーより具体的な説明があった。

東北電力と東京電力 P G の送電工事の発注方式、調達プロセスにおけるコスト低減方策については、概ね委員の了解が得られた。

電源開発については、一部確認が必要な事項があることから、次回のコスト等検証小委員会で再度確認することとした。

以上